



巻頭特集

# 流山ジャズフェスティバル

世界レベルのジャズを流山で

毎年6～9月、約2カ月半をかけて開催される流山ジャズフェスティバル。2011年に始まったこのイベントは、8回目を迎える今年も6月23日(土)から開催されます。総合プロデューサーであり、ジャズドラマーの猪俣 猛さんをはじめ、流山に縁のあるプロミュージシャン3名、実行委員の方々に、イベントへの想いや楽しみ方について、お話を伺いました。





## きっかけは2011年の3・11

流山ジャズフェスティバルが開催されるきっかけとなったのは、2011年3月11日におきた東日本大震災です。震災後、文化イベントが自粛ムードとなる中、「音楽でみんなを元気にしたい」という思いから、流山文化のまちづくり実行委員が猪俣猛さんにプロデュースを依頼。被災地への募金箱を設置し、チャリティコンサートを開催しました。

ジャズを選んだのは、中高年にもなじみのある音楽ジャンルだったからなのだろう。もともと、高齢者向けの落語や漫才のイベントを行ってきた実行委員。ともすれば引きこもりが

ちになる高齢者が、外に出て元気に過ごせるようにとの思いがあるのだそうです。

実際には、中高年はもちろんのこと、小さな子ども連れのファミリーや中高生など、幅広い年齢層の人がフェスティバルに訪れているのだからか。

「猪俣猛ジャズオーケストラコンサートでは、中学校の吹奏楽部と一緒に演奏する時間があり、好評を博しています。毎年アンケート調査を行っていますが、ここ数年は近隣の市からのお客さんも増えてきているようです。実行委員の大竹さんは語ります。第2回、第3回と、東日本大震災のほか、自然災害や病気の子どもへの支援など、さまざまなチャリティを行いながら開催され続けています。

## 地元で「本物」が聴ける良さ

今年6月23日(土)に行われる「猪俣猛ジャズオーケストラコンサート」。20公演以上が催される流山ジャズフェスティバルの中でも、メインに数えられるこのコンサートは、都内であれば5,000円はするであろう豪華メンバーの演奏が聴けるのが魅力です。(一般前売り2,000円・高校生以下500円)

このコンサートはもちろんのこと、プロとして活躍しているジャズミュージシャンのコンサートが手頃な料金で体験できるのが、流山ジャズフェスティバルの特徴です。7月29日(日)に流山市生涯学習センターで開催される「青木研スペシャルアンサンブル」には、世界的にも有名なバンジョー奏者・青木研さんがメインで出演。青木さんは、「敷居は低くしつつ、レベルは高いものを用意しています」と語ります。はじめてジャズに触れる人のことを考えながらも、ジャズコンサートとして本格的なものになっているとのこと。

「毎年、何か特別なことを企画しています。以前は尺八とコラボして演奏しました。何をするか決めるまでが大変で(笑)」と話してくれました。また、今年4月18日にメジャーデビューを果たしたトランペット・ピアノ奏者の曾根麻央さんは、2枚同時

発売したデビューアルバムにちなみ、8月に2週連続でコンサートを開催します。「ぜひ、生の音楽に触れてほしい」と語ります。曾根さんは1991年生まれ。「僕らの年代の私たちは、ネットで完結してしまいがちで、本物に触れる機会に出向きにくいんですよね。でも、やっぱり本物は違いますし、いいものです。ぜひ、足を運んで聴きにきていただきたいですね」

そんな曾根さんの言葉に「生の音はCDなどとは全然違う」と同意したのが、同じくトランペット奏者の辰巳哲也さん。辰巳さんは、スピーカーを通して、本当の「生音」にこだわって演奏活動を行われています。

3人とも、「いい音楽に触れてもらいたい」「音楽の楽しさを知ってほしい」との思いを強く胸に抱いています。



▲ 総合プロデューサーの猪俣猛さん



▲ バンジョー奏者の青木研さん(八木北小出身)



▲ トランペット・ピアノ奏者の曾根麻央さん(長崎小出身)





▲トランペット奏者の辰巳哲也さん(八木北小出身)

「もともとジャズは、アフリカのコミュニティを育むための音楽でもあるんです」曾根さんはいいます。子育てがしやすい街として、年々住民が増えている流山市。そうした中で、人と人とを繋ぐことのできるジャズが果たせる役割は大きく、そこがジャズの魅力だと語ります。

## 生の音楽をもっと身近に



「ジャズフェスティバルとしてやっているけれど、『音楽』をもっと楽しんでほしいと思っています」と話すのは、猪俣さん。古くからあるジャズはリズムの耳なじみがよく、会場が一体となつて楽しめるのが良さ。静かに姿勢を正して聴くのではなく、手拍子や「ブラボー!」といった歓声もOK。猪俣さんが曲目を選ぶ際は、体全体で音楽を楽しめるものを選んでいただそうです。

「私個人は、『ジャズだ』って切り分けて言ってしまうのはあまり好きではないんです。『音楽』を楽しんでほしい。『音楽』の魅力伝えていきたい。そんな想いで、ジャズフェスティバルをはじめ、コンサートや音楽指導の活動を行っています(猪俣さん)

ジャズフェスティバルでの子どもたち



辰巳 哲也





との演奏をはじめ、青少年への音楽指導は、平成29年12月15日に文化庁長官表彰(文科省)受賞という形で、功績が認められています。

## 「家の近くで」「低価格で」「世界レベルの音楽を

流山ジャズフェスティバルでは、一般・高校生以下ともに低価格で生の音楽が楽しめます。特に、高校生以下は500円と破格。これは、実行委員の方々の「若い頃から本物の音楽に慣れ親しんでほしい」という想いがあるからこそその価格設定です。「わざわざ都内など遠方に出なくても、地元で聴ける機会があるということをもっと知ってほしいです」と口を揃えます。

ここ10年ほどで流山市には生音を聴ける機会がぐんと増したそう。実行委員の方々の「流山を音楽があふれる街に」という活動が実を結んでいます。

6月30日(土)にはコンサートも開催されます。

赤ちゃん連れでも楽しめるファミリーコンサートも、8月26日(日)に流山市文化会館にて開催。小さなお子さんが飽きないようなプログラムになっているので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょう。

流山市がジャズの生演奏で包まれる2ヶ月半。流山市から世界で活躍しているミュージシャンのコンサートも多数開催されます。ステージを盛り上げるひとりととして、ぜひ参加しに行ってみませんか。

# 流

JAZZ  
in  
NAGAREYAMA



曾根麻央



青木研

## 2018 Schedule



- 6月1日(金)~30日(土) 写真展「7年間の軌跡」(森の図書館)  
 6月23日(土) 猪俣猛JAZZ ORCHESTRA 2018 (文化会館)  
 出演者:猪俣猛他ビッグバンド計16名(ゲスト:東深井中)  
 7月29日(日) 青木研スペシャルアンサンブル(生涯学習センター)  
 出演者:青木研、花岡詠二、二井田ひとみ、松永敦、他  
 8月12日(日) 曾根麻央カルテットBrightness Of The Lives(生涯学習センター)  
 出演者:曾根麻央、井上銘、山本連、木村紘  
 8月19日(日) 曾根麻央トリオInterplay Trio(生涯学習センター)  
 出演者:曾根麻央、伊藤勇司、中道みさき  
 8月26日(日) ファミリーコンサート(文化会館)  
 出演者:ママさんプラスあつぷる隊  
 9月 8日(土) 流鉄ピア電車&切り絵行灯と音楽の夕べ(流山駅、浅間神社)  
 出演者:辰巳哲也トリオ、他

※紙面に登場した内容のみ抜粋

お問い合わせ 生涯学習センター内事務局 TEL.04-7150-7474